

蠟梅 Now

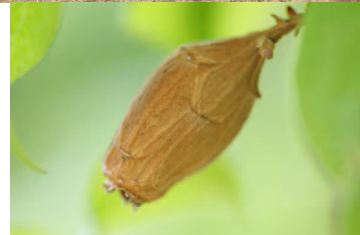
気象庁の HP を見ると、近畿地方の今年の入梅は6月2日頃、梅雨明けが7月16日頃となっており、いずれも平年より数日早く、期間中の降水量は平年より少なめだったという。

梅雨と併せてこれから増加する台風による降雨の多少は、南北に長い日本各地に悲喜交々の影響をもたらす。風水害による、かけがえのない人命の喪失に加え、ただでさえ自給率の低さが取りざたされる農水産物の収穫減など、いつもながら自然の脅威の前に人間の無力さを感じざるを得ない。

8月8日から開催の北京オリンピック。中国は、降雨のコントロールにかけては世界一と自負する。ヨウ化銀を航空機やロケットで大気中に散布して人工雨を降らせ、水不足解消に効果を上げるだけでなく、ひどい大気汚染の解消にも一役買うという。国の威信をかけたビッグイベントを成功させるために、期間中は一過性の様々な対症療法が取られるようだが、さて・・・。

閑話休題。当法人の『蠟梅』は、梅雨時に一身に受けた慈雨の恩恵を無為にすることなく、今、大地にしっかりと根を張ってこの夏を乗り切ろうとする健気な姿に見える。今年はエルニーニョ現象の兆候も見えず、例年になく暑い夏になるとの予測がある。太陽のエネルギーをしっかりと吸収して、体力を蓄え、来るシーズンにはあの芳しい香りを漂わす可憐な花を咲かせてほしい。

去る4月に紹介した奇妙な果実は成熟が進み、子孫繁栄の準備は整ったかのごとき様相になっている。今年は、再度、実生にトライしてみたい。



《発行者》

特定非営利活動法人 未来技術フォーラム神戸
事務局長 大森 信
〒657-0845 神戸市灘区岩屋中町 4-2-7
TEL&FAX : 050-2014-2293 (IP Phone)
E-mail : info@npo-ffk.or.jp
URL : <http://www.npo-ffk.or.jp>